

令和6年度青森市障がい者基幹相談支援センター事業報告

1 運営方針

障がい福祉に関する地域における相談支援の中核的な役割を担う機関として、委託相談支援事業所との協働により、地域の相談支援体制の強化を目指します。

2 職員体制 4名

(事務専従1名、精神保健福祉士専従1名、保健師専従1名、社会福祉士兼務1名)

3 事業内容

(1) 総合的・専門的な相談支援

① 障がい種別を問わず、各種ニーズに対応できる総合的かつ専門的な相談支援

令和6年度 計画	令和6年度 実績
<p>(目標・具体策)</p> <p>社会福祉士や精神保健福祉士、保健師が総合的かつ専門的な相談に応じ、必要な支援に繋がります。</p> <p>専門職がそれぞれの専門性を活かし、連携した支援を行うとともに、対象者の状況や希望等に応じ、医療、保健、福祉、教育等関係機関とも連携し支援を行います。</p> <p>(頻度) 随時</p>	<p>専門職がそれぞれの専門性を活かしつつ、連携した支援を行うとともに、対象者の状況や希望等に応じ、医療、保健、福祉、教育等関係機関とも連携して支援を行いました。</p> <p>【 相談対応件数 】 383件</p>

(2) 地域の相談支援体制の強化

① 地域の相談支援事業所に対する専門的な指導・助言

令和6年度 計画	令和6年度 実績
<p>(目標・具体策)</p> <p>基幹相談支援センターの後方支援等により、特定相談支援事業所や委託相談支援事業所において対応するケースにおいて、課題が整理され、円滑なケースワークが行えるよう支援します。</p> <p>特定相談支援事業所や委託相談支援事業所が対応する複雑な課題のあるケースに対応するため、訪問等による専門的な指導・助言を実施します。</p> <p>(頻度) 随時</p>	<p>特定相談支援事業所や委託相談支援事業所が対応する複雑な課題のあるケースに対応するため、訪問等による専門的な指導・助言を行いました。</p> <p>【 ケース検討会議等の実施件数 】 18件</p>

② 相談支援事業所の人材育成、相談機関との連携強化の取組

令和6年度 計画	令和6年度 実績
<p>(目標・具体策)</p> <p>相談支援専門員の人材育成や顔の見える関係性の構築により、相談支援の質の向上、連携強化を図ります。</p> <p>委託相談支援事業所の担当地区毎に圏域会議を開催し、圏域毎にケース検討、勉強会及び情報交換を実施するとともに、それらの取組を相談支援事業所連絡会議で共有することで、相談支援の質の向上、連携強化を行います。</p> <p>(頻度)</p> <p>毎月 5 圏域 (60回)</p>	<p>委託相談支援事業所の担当地区毎に圏域会議を開催し、圏域毎にケース検討、勉強会及び情報交換を実施しました。</p> <p>全ての相談支援事業所を参加対象とした相談支援事業所連絡会において、あおもり親子はぐくみプラザと協働してヤングケアラーに関する研修会を開催しました。</p> <p>【 圏域会議の開催回数 】 60回</p> <p>(参考)</p> <p>【相談支援事業所連絡会の開催回数】 1回</p>

③ 障がい者自立支援協議会を通じた個別事例の検討による地域課題の改善の取組

令和6年度 計画	令和6年度 実績
<p>(目標・具体策)</p> <p>障がい者自立支援協議会において、個別事例の検討による地域課題の改善等を図る取組を実施し、課題を共有することで、相談支援体制の充実・強化を図ります。</p> <p>地域において個別に把握されている課題を障がい者自立支援協議会において検討を行い地域共通の課題として、相談支援事業所連絡会議で共有することで地域課題の改善に努めます。</p> <p>(頻度)</p> <p>年1回</p>	<p>第4回障がい者自立支援協議会において地域課題の検討方法等を提案したが、委員からさまざまな意見が出され、令和7年度も引き続き検討することとなりました。</p> <p>【 協議会検討回数 】 1回</p>

(3) 地域移行・地域定着

令和6年度 計画	令和6年度 実績
<p>(目標・具体策)</p> <p>精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの推進に向けて、関係機関が連携した取り組みを推進します。</p> <p>精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの協議の場である「地域相談支援連絡会」で策定した各種取組の計画について、関係機関と協働し、PDCA サイクルで実行します。</p> <p>(頻度)</p> <p>年2回</p>	<p>精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの協議の場である「地域相談支援連絡会」を開催し、協議の場で策定した計画に基づき、関係機関と協働し、地域住民や関係機関職員を対象とした研修会等を開催しました。</p> <p>【 地域相談支援連絡会開催回数 】 2回</p>

(4) 権利擁護・虐待防止の取組

① 成年後見制度利用支援の間接的な支援

令和6年度 計画	令和6年度 実績
<p>(目標・具体策)</p> <p>支援者が成年後見制度の申立ての仕組みを理解し、適切な時期に制度につなげることができるよう支援します。</p> <p>相談支援事業所等への成年後見制度に関する情報提供や、個別ケースへの指導・助言を行います。</p> <p>(頻度)</p> <p>随時</p>	<p>相談支援事業所等への成年後見制度に関する情報提供や、個別ケースへの指導・助言を実施しました。</p> <p>【 情報提供等 】 随時</p> <p>(参考)</p> <p>【 市長申し立て件数 】 6件</p>

② 虐待ケースへの直接的な相談支援

令和6年度 計画	令和6年度 実績
<p>(目標・具体策)</p> <p>関係機関と連携し、虐待ケースへの直接的な支援を行います。</p> <p>通報のあった障がい者虐待ケースについて、関係機関と連携し継続的な支援を行い、再発防止を図るとともに、養護者支援を行います。</p> <p>(頻度)</p> <p>随時</p>	<p>通報のあった虐待事案に関し、関係機関と密接に連携し、再発防止に向けた継続的な支援及び養護者への支援を実施しました。</p> <p>【 通報等件数 】 51件</p>

(5) その他

<small>れい わ ねん ど けい かく</small> 令和6年度 計画	<small>れい わ ねん ど じつ せき</small> 令和6年度 実績
<small>そう だん し えん じゅう じ しや けん し ゅう さん か</small> 相談支援従事者研修に参加し、 <small>そう だん し えん し つ こう じょう ほか</small> 相談支援の質の向上を図ります。 <small>そう だん し えん せん もん いん ぐう し かく しや はい ち</small> (相談支援専門員有資格者の配置)	<small>そう だん し えん じゅう じ しや けん し ゅう しょ にん しや けん し ゅう し ゅう り ょう</small> 相談支援従事者研修（初任者研修）を修了 <small>そう だん し えん せん もん いん し かく し ゅ とく</small> し、相談支援専門員の資格を取得しました。 <small>さん か にん ずう めい せい しん ほ けん ふく し し</small> 【参加人数】 1名（精神保健福祉士）

令和 7 年度青森市 障がい者基幹相談支援センター事業計画（案）

1 運営方針

障がい福祉に関する地域における相談支援の中核的な役割を担う機関として、委託相談支援事業所との協働により、地域の相談支援体制の強化を目指します。

2 職員体制 4 名（専従化による体制強化）

（事務専従 1 名、精神保健福祉士専従 1 名、社会福祉士専従 1 名、保健師専従 1 名）

3 事業内容

（1）総合的・専門的な相談支援

① 障がい種別を問わず、各種ニーズに対応できる総合的かつ専門的な相談支援

令和 7 年度 目標	令和 7 年度 具体策	目標値
社会福祉士や精神保健福祉士、保健師が総合的かつ専門的な相談に応じ、必要な支援に繋がります。	専門職がそれぞれの専門性を活かしつつ、連携した支援を行うとともに、対象者の状況や希望等に応じ、医療、保健、福祉、教育等関係機関とも連携して支援を行います。	関係機関との連携率 100%

（2）地域の相談支援体制の強化

① 地域の相談支援事業所に対する専門的な指導・助言

令和 7 年度 目標	令和 7 年度 具体策	目標値
基幹相談支援センターの後方支援等により、特定相談支援事業所や委託相談支援事業所において対応するケースにおいて、課題が整理され、円滑なケースワークが行えるよう支援します。	特定相談支援事業所や委託相談支援事業所が対応する複雑な課題のあるケースに対応するため、訪問等による専門的な指導・助言を実施します。	相談支援事業所の満足度 80%

② 相談支援事業所の人材育成、相談機関との連携強化の取組

令和7年度 目標	令和7年度 具体策	目標値
相談支援専門員の人材育成や顔の見える関係性の構築により、相談支援の質の向上、連携強化を図ります。	委託相談支援事業所の担当地区毎に圏域会議を開催し、ケース検討、勉強会及び情報交換を実施するとともに、 <u>相談支援事業所連絡会議等の場を活用して情報共有を行い、相談支援の質の向上、連携強化を行います。</u> 圏域会議 60回 相談支援事業所連絡会 3回	相談支援事業所の満足度 80%

③ 障がい者自立支援協議会を通じた個別事例の検討による地域課題の改善の取組

令和7年度 目標	令和7年度 具体策	目標値
障がい者自立支援協議会において、個別事例の検討による地域課題の改善等を図る取組を実施し、課題を共有することで、相談支援体制の充実・強化を図ります。	<u>協議会事務局としての役割を積極的に担い、地域課題の検討に向けた情報の集約化を図るとともに、各部会の取組と連携して地域課題の検討を進めます。</u> 協議会検討回数 1回	協議会に報告された地域課題の件数 1件

(3) 地域移行・地域定着

令和7年度 目標	令和7年度 具体策	目標値
精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの推進に向けて、関係機関が連携した取り組みを推進します。	<u>これまで「地域相談支援連絡会」で協議してきた取組の検証結果を踏まえて、地域課題を整理し、その課題解決に向けた取組を進めます。</u> 地域相談支援連絡会開催回数 1回	連絡会に報告された地域課題の件数 1件

(4) 権利擁護・虐待防止の取組

① 成年後見制度利用支援の間接的な支援

令和7年度 目標	令和7年度 具体策	目標値
支援者が成年後見制度の申立ての仕組みを理解し、適切な時期に制度につなげることができるよう支援します。	相談支援事業所等への成年後見制度に関する情報提供や、個別ケースへの指導・助言を行うとともに、よりよい周知方法を検討します。	市長申し立て件数 前年度より増加

② 虐待ケースへの直接的な相談支援

れい わ ねん ど もくひょう 令和7年度 目標	れい わ ねん ど ぐ たいさく 令和7年度 具体策	もくひょうち 目標値
かんけいきかん れんけい ぎやくたい 関係機関と連携し、虐待ケースへ ちよくせつてき しえん おこな の直接的な支援を行います。	つうほう ぎやくたいじあん かん 通報のあった虐待事案に関し、 かんけいきかん みつせつ れんけい さいはつぼうし 関係機関と密接に連携し、再発防止 む けいぞくてき しえんおよ ぼうごしや に向けた継続的な支援及び養護者 しえん じっし への支援を実施します。	どういつ 同一ケース による 虐待 ぎやく 再発率 たいさいはつりつ 0%

※^{どういつ}同一ケースによる^{ぎやくたいさいはつりつ}虐待再発率：^{ぎやくたい}虐待の^{つうほうとう}通報等があった^{どういつねん}同一年度に、^{どういつ}同一ケースで^{ぎやくたい}虐待が^{さいはつ}再発
した割合^{わりあい}

(5) その他^た

- ・^{そうだんしえんじゅうじしやけんしゅう}相談支援従事者研修に^{さんか}参加し、^{そうだんしえん}相談支援の^{しつ}質の^{こうじょう}向上を図ります。^{はか}(^{そうだんしえんせんもんいん}相談支援専門員
^{ゆうしかくしや}有資格者の^{はいち}配置)

(参考) ^{さんこう}令和7年度^{れい わ ねん ど}相談支援従事者研修^{そうだんしえんじゅうじしやけんしゅう}受講^{じゅこう}(^{しやかいふくしし}社会福祉士)